

禁野小学校新校舎の基本設計等にかかる説明会 その①

説明対象：禁野小学校 校区

日 時：2023年7月9日（日）10時00分から11時00分

場 所：禁野小学校 体育館

主なご意見等	回答
<p>■工事車両について 高陵幼稚園の正門前を資材運搬トラックが通過するかと思いますが、通過時間・頻度はどの程度になるでしょうか。また、登園時間帯と被ってしまうのかどうか教えてください。</p>	<p>運搬作業時間は解体工事と同様、登園、登校完了後の8:30からと考えております。降園、下校時は作業と周辺の状況を見極めながら調整し、交通誘導員をつけて安全に通行致します。搬入搬出車両は最大100台程度を予定しています。</p>
<p>■新築工事の計画について ①工事がこんなに長期間に渡っているのはなぜですか。駅前の高いビルが建てられているのに、なぜこんなに期間が空いているのでしょうか？ ②旧裏門付近の工事はいつになりますか？ ③高陵幼稚園の仮駐輪場に変更などはありますか。 ④解体工事と比べて振動の大きさは変わりますか？ ⑤本発掘の調査次第で、新築工事の令和8年7月の竣工は伸びる可能性はありますか？</p>	<p>①令和4年度6月に契約後、令和4年度に基本設計、令和5年度に実施設計、令和6年度から新校舎建設工事予定で、当初の予定通りに進んでおります。基本設計中に既存校舎の解体工事を行い、また実施設計中には文化財の発掘調査を行う予定であり、土日祝日や夏季、年末年始を全休とし近隣環境へ配慮しています。そのうえで可能な限り完成を早めるよう計画していきますので、ご理解お願い致します。 ②令和8年1月以降を予定しています。 ③令和7年12月までは、変更はありません。 令和8年1月以降の仮駐輪場の運用方法につきましては、工事の状況を踏まえながら事前にご相談させていただきます ④解体工事に比べ、振動は少なくなります。 ⑤昨年の試掘で発掘場所は限定されています。爆弾が出てきても信管がないものなので、余程のことがない限りこの予定で進めます。</p>
<p>■避難所として ①地盤と建物の耐震性について教えてください。 ②災害時の避難場所としての設備について教えてください。 ③避難所の機能として、災害用トイレは想定されているのでしょうか？大規模、長期間の災害が発生したときに、下水のマンホールを利用したトイレなどがあったと思います。学校運営に影響の少ない避難所運営を設計段階から組み込んでいただきたいです。</p>	<p>①地盤は、上層が硬いため直接基礎で計画が可能ですが、西側は斜面への影響を考慮し、杭基礎としています。また液状化の可能性は極めて低いとする判定が出ています。耐震性は、大地震動後、本校舎の大きな補修をすることなく建築物を使用でき、人命の安全確保に加えて機能も確保することを想定しており、建築基準法による基準の1.25倍の強度で計画しています。 ②太陽光パネルや蓄電池による電力の確保に加え、周辺地域の停電に備え、停電が長引いた場合に、発電機を持ち込むことで電気を供給できる外部電源接続BOXを備えています。また、屋外倉庫の屋上の受水槽により、断水時においても貯留水を取り出して利用可能です。 ③災害用トイレとしては、学校運営に影響の少ない東校舎の南側に5基設けています。</p>

禁野小学校新校舎の基本設計等にかかる説明会 その②

説明対象：禁野小学校 校区

日 時：2023年7月9日（日）10時00分から11時00分

場 所：禁野小学校 体育館

主なご意見等	回答
<p>■校舎計画について</p> <p>①校舎西側の理科室や図工室への西日が想定されますが、庇はありますか？ 西面なので少しぐらいの庇では日射遮蔽には役立たないと思いますが、庇があると少しぐらいの雨なら窓を開けておけます。同様の観点から、2階・3階の廊下西側突当りの窓も、庇があれば窓を開けていての突然の雨にもしばらく対応できると思います。もし廊下端の窓がFIXの想定なら、ぜひ採風できる窓にさせていただきたいと思います。</p> <p>②天の川テラスを夏に利用する場合、日差しがよく当たり床が熱くなるとは思いますが、日陰対策等はされていますか？図面では庇の深さの詳細は読み取れませんが、もう少し深くできないでしょうか。庇が深いと雨天時も掃き出し窓を開放しておけるし、雨でも子どもたちが例えば朝顔栽培の観察などにちょっと出ることできます。庇が深くても、西側で太陽高度が低いので、冬場の日射取得は十分できると思います。もしくは、大きな伸縮オーニングやタープ等が設置できる構造になっていると、夏場や雨天時だけでも有用かと思えます。</p> <p>③屋根が陸屋根になりますが、断熱対策は施されていますか？</p> <p>④体育館の出入口は、新校舎では2つになるのでしょうか？ちなみに現禁野小学校の体育館は、出入口は5つあります。西側バルコニー側に全部で3つ出入口があると、学年ごとの入退場などに役に立つと思います。また、授業・行事中や避難所などの利用中に、窓より出入口があると、大きく空けて採風ができます。</p> <p>⑤新校舎の体育館の大きさは、現禁野小学校の体育館に比べて、大きさはどうなるのでしょうか？</p> <p>⑥設計にあたって現場の先生の意見は、聞いていますか？</p> <p>⑦児童が増えた際は、教室の数は足りていますか？</p>	<p>①図工室に関しては、上の階に天の川テラスがあり、その避難通路部分を庇としています。理科室は南側に開口を設けており、西面の壁に遮熱対策を考えています。西側に面する開口部については600mm程度の庇を追加します。また、廊下に設ける窓は引き違い窓を原則として通風に配慮した計画としています。</p> <p>②校舎の3面に庇を設置し、床は人工木のデッキを使用しています。最近熱射対策がされた材料もあるため、それらを使用する予定です。また必要に応じて日除けタープなどを設置できるようにあらかじめ取付けフックを設計で対応することとします。</p> <p>③本校舎は、ZEB Readyを目指しており、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー施設を備えた建築物となるため、通常の建物より断熱性能は高くなっています。</p> <p>④西側のバルコニーに面して3ヶ所の出入り口を設けるようにプランを修正します。</p> <p>⑤幅は2m大きくなる計画です。</p> <p>⑥学校の先生への説明を行い、意見を聞いて基本設計を進めてきました。実施設計においても、照明・コンセントの配置等、先生の意見を確認しながら進めていきます。</p> <p>⑦多目的室が将来の増設用のスペースとなります。各学年1室で、全部で6室あります。</p>

禁野小学校新校舎の基本設計等にかかる説明会 その③

説明対象：禁野小学校 校区

日 時：2023年7月9日（日）10時00分から11時00分

場 所：禁野小学校 体育館

主なご意見等	回答
<p>■外構計画について</p> <p>①セキスイハイムと運動場の間のフェンスがどういったものになるのでしょうか？</p> <p>②旧高陵小学校には、ビオトープがあり、そこで子供たちが遊んでいましたが、新校舎にも自然に親しむ遊びの場所がありますか？</p> <p>③避難所となる体育館が2階にあります。体育館に繋がるスロープを設置することは可能でしょうか？</p> <p>④西側の法面に沿って設置する防球ネットは、台風の時などかなり強風となるが、ネットの巻取りなどで対処するのか。耐風性能についてはどうなっているのか。</p>	<p>①運動場の外周部に高さ10mの防球フェンスと高さ5mの防砂ネットを設置する計画です。</p> <p>②正門を入ったところに学習菜園を設け、その周囲には里山の森と称する柿の木やどんぐりの木を植えて自然に親しむ場を設けています。また、運動場の北西側には、果樹園を計画しています。</p> <p>③2階に繋がる体育館にスロープを設けることは、かなりの距離が必要になるため難しいです。しかし、体育館に行くためのエレベーターもあり、また、避難所としては1階の留守家庭児童会室も利用するため、高齢者の方や体の不自由な方の避難所利用は問題なく行えます。</p> <p>④防球ネットは耐風圧の計算を行った上で施工を行います。また、西側の防球ネットに関しては通常の安全率の倍を見込むなど、より安全な計画とします。</p>
<p>■その他</p> <p>地域の住民へ、放課後や休日開放する取り組みは考えていますか？</p>	<p>休日開放を想定した計画にしています。設計においても、管理扉を設けることにより、休日開放した場合でも開放している教室以外に立ち入らないようにすることができます。</p>